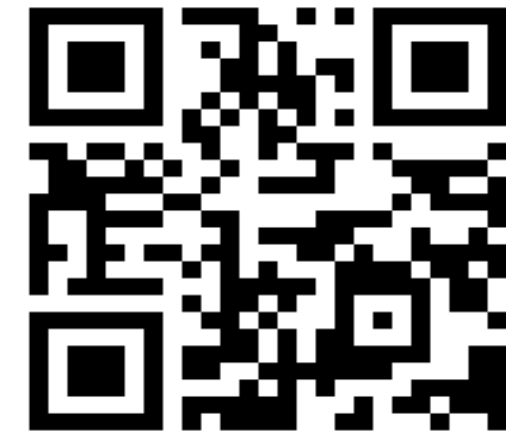





●個人応募(希望者は各自で募集元に申請をしてください)

	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
8	公益財団法人T. O環境財団②	<p>大学現4年生 ※2025年4月1日時点 次の各号のすべてに該当する者。 (1)地球環境保全、廃棄物リサイクル等に関連する教育課程を選択している学生であること (2)学業が優れ、品行が正しく、かつ、健康である者 (3)日本国籍を有している者 (4)保護者(または未成年後見人等)の同意を得ている者 (5)本人及び生計を一にする家族が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員ではないこと。 ※Only for the Japanese students.</p>	個人応募	10~15名程度	給付 支給期間:最長12ヶ月	月額50,000円	https://to-zaidan.org/ 	令和7年2月1日(土)~令和7年4月15日(火) (消印有効)	(応募時) WEB応募(一部原本郵送必要な場合あり) (合格時)郵送書類あり	-	<p>必要書類: (1)顔写真貼付及び保護者と連署した奨学生願書(別紙様式第1号) (2)当財団が指定する指定課題兼志望動機書用紙(別紙様式第2号) (3)学校長又は学部長等の奨学生推薦書(別紙様式第3号) (4)成績証明書 (5)住民票(本人・保護者の記載のあるもの) (6)在籍証明書 (7)保護者の所得証明書 ※所得・課税証明書又は非課税証明書・住民税決定証明書等の原本 ※市町村が発行した収入及び所得控除の金額の記載があるもの ※令和6年1月1日から12月31日までの所得に基づくもの ※原則として父母両方の証明書を提出。ただし、離別又は死別で父母の以内場合は、応募者の生活を支えている者の証明書 ※他の奨学金や授業料免除、各種経済支援制度の併願、併給に関する制限はありません。</p>
	公益財団法人T. O環境財団①	<p>大学現3年生 ※2025年4月1日時点 次の各号のすべてに該当する者。 (1)地球環境保全、廃棄物リサイクル等に関連する教育課程を選択している学生であること (2)学業が優れ、品行が正しく、かつ、健康である者 (3)日本国籍を有している者 (4)保護者(または未成年後見人等)の同意を得ている者 (5)本人及び生計を一にする家族が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者またはその構成員ではないこと。 ※Only for the Japanese students.</p>	個人応募	10~15名程度	給付 支給期間:最長24ヶ月(まず1年間給付し次年度は審査を経て延長)						
7	公益財団法人キーエンス財団② (Keyence Foundation)	<p>以下のいずれの各項にも該当する者 ・日本の大学に在籍する大学生(2025年度の新1年生を除く)である者(4年制の学部・学科性に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。) ・2025年4月1日現在、23歳以下である者 ・最短修業年限にて卒業の見込みがある者 ・昨年までの「がんばれ!日本の大学生」応援給付金を受給していない者 ・当財団の奨学生ではない者 ・勉学に励み、目標をもって頑張っている大学生 ※ Only for the Japanese students.</p>	個人応募	全国: 3,500名程度	給付	月額30万円	https://www.keyence-foundation.or.jp 	<p>予備選考 Web 登録: 2025年3月3日(月)~4月16日(水) 午前10時 本選考 ①書類提出: 2025年4月22日(火)~5月8日(木) 締切当日消印有効 ② Web登録: 2025年4月22日(火)~5月8日(木) 午前10時</p>	(予備選考) Web登録(本選考) Web登録 及び郵送	-	<p>・一次選考のWeb登録後、一次選考通過者は書類提出及びWeb登録(期間:4/23~5/8) ※他の奨学金等との併用についての制限はありません。</p>
	公益財団法人キーエンス財団① (Keyence Foundation)	<p>以下のいずれの各項にも該当する者 ・2025年4月に日本の大学に入学する者(4年制の学部・学科性に限る。ただし通信教育課程及び夜間学部生、並びに留学生を除く。) ・2025年4月1日現在、20歳以下である者 ・経済的な支援を必要とする者 ※ Only for the Japanese students.</p>	個人応募	全国: 700名程度(2025年4月 大学入学予定者)							
6	青森県あおり若者定着奨学金返還支援制度担当 (Aomori Pref.)	<p>(1)大学の卒業者で、採用時に35歳未満の方※卒業見込みの方も予め登録可能 (2)「日本学生支援機構」または「青森県育英奨学会」に奨学金利用者(給付型除く)</p>	個人応募	-	返還支援	150万 100万 60万 のいずれか	https://www.aomori-life.jp/syogakukin/youth/2025/about.html 	<p>2025/12/28まで (2025年4月1日から2026年3月31日就職者) 2026/12/28まで (2026年4月1日から2027年3月31日就職者)</p>	電子申請 郵送 電子メール	-	<p>・採用予定者数と支援金額は企業により設定 サポート企業からの内定前に、サイトから登録を行う必要があります。登録前に内定を受けた場合は支援対象外となります。 ※内々定は可</p>
5	公益財団法人本庄国際奨学財団 (HONJO International Scholarship Foundation)	<p>(1)学位の取得を目的として、日本以外の海外の大学院に留学中または留学予定の者。申請時にすでに留学中または2025年秋に留学先に在籍する予定があれば申請時に留学先に在籍していなくても応募可能です。 (2)日本国籍を有するもの (3)博士課程は35歳まで、修士課程は30歳までに入学するまたは入学していること。 (4)留学先の大学、専攻分野に指定はないが、語学研修は不可。 (5)留学先の国に渡航しないままオンライン等のみで修学する場合は、応募できません。 (6)大学院修了後は、日本において勤務することを確約できる者。修了後直ちにということではありませんが将来的に日本で勤務する希望があれば結構です。 (7)国際親善に理解をもち、貢献を期する者。 (8)専門職大学院は原則的に対象外。 (研究計画書を提出できる場合は応募可能となります) ※</p>	個人応募	全国: 5名	給付	(USドルの場合)月額2500\$を1~2年間月額2250\$を3年間月額1875\$を4~5年間のいずれか、及び国際学会参加のための助成金(年度内1回上限20万円)、授業料のための助成金(上限50万円)	https://www.hisf.or.jp/scholarship/abroad 	2025/4/30(水)	奨学金オンライン申請システム → https://entry.hisf.or.jp/ (このシステムは2025年2月3日よりアクセス可能となります)	-	

	2024年度 民間等奨学金	募集対象	応募方法	募集人数	貸与または給付	金額	応募用紙入手・リンク先	財団・団体提出期限	提出方法	学内指定提出書類	注意点
4	山梨県多様性社会・人材活躍推進局 労政人材育成課(やまなし暮らし支援センター)	【制度の概要】 ・対象者 高専、専門学校、短大、大学、大学院を卒業し、令和7年4月以降に就職する35歳未満の者 ・対象業種 県内に事業所を有する全業種の中小企業 ・補助率 日本学生支援機構奨学金(第1種・第2種)の在学期間中の借入額総額の1/2 補助上限額は120万円 ・補助要件 県内に勤務かつ居住(10年間のうち、8年間で満額支給) ・定員 なし	個人応募	—	返還支援	日本学生支援機構奨学金(第1種・第2種)の在学期間中の借入額総額の1/2 補助上限額は120万円	https://shougakukin.pref.yamanashi.jp/wp/wp-content/uploads/2024/10/a66653f706fa675f7505eabd3a8f9723.pdf 	令和8年度採用: 令和8年3月6日(金)まで	郵送(簡易書留)もしくはオンライン申請(特設サイト) https://shougakukin.pref.yamanashi.jp/job-seeker/	—	
3	公益財団法人 日本通運育英会	以下のA～Dの要件をすべて満たす学部学生 A:交通事故により保護者等を失うか、又は保護者等が交通事故により重度の心身障害を負った方(※1)。あるいは、学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負った方(※2) B:2025年4月現在、18歳以上21歳以下の方 C:A項を原因として、経済的に修学が困難と認められる方(※3) D:学術優秀、品行方正で勉強意欲のある方	個人応募	20名	給付	月額3万円	http://www.nittsu-ikueikai.or.jp/ 	2025/4/1日(火) ～5月15日(木) 当日消印有効	郵送	—	※1～3:基準等は当該奨学団体のHP募集要項を確認のこと。
2	千葉県教育庁 令和6年度～11年度千葉県公立学校教員採用候補受検者奨学金返還緊急支援事業	千葉県の公立学校教員(高校は除く)になることを強く希望する者のうち、(1)又は(2)に該当する者で、(3)～(5)のすべてに該当する者 (1)令和5年度に大学生4年生又は短期大学2年生として在学しており、令和5年度実施の本県の教員採用選考に合格した者 (2)令和6年度時点、高校3年生から大学4年生で令和7年度から令和11年度新規採用者 (3)日本学生支援機構の第一種奨学金を返還予定又は返還中の者 (4)大学等を卒業した者又は卒業予定の者 ※ 大学等には短期大学も含む (5)千葉県の教員採用選考を通過した直近の4月1日に、本県の小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校の教諭として就業し、採用後11年経過するまでの期間、勤務する予定の者	個人応募	要件を満たす者全員	返還支援	卒業前4年間に日本学生支援機構第一種奨学金として貸与を受けた額以内	https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/syokuin/ninyo/r07/syougakukinzyouyou.html 	教員採用選考を受検する前年度の2月末日まで ※最終:2028/8/27(日)	オンライン	—	
1	全国大学生協連奨学財団 たすけあい奨学制度	在学期間中に扶養者を亡くされた学生(扶養者死亡日から1年以内の応募に限る)	個人応募	—	給付	120,000円を一括支給(扶養者死亡から卒業までの期間が5カ月以内の場合は、1カ月につき24,000円の割合で給付)	一般財団法人 全国大学生協連奨学財団 (たすけあい奨学制度) (univcoop.or.jp) 	扶養者死亡から1年以内	応募フォーム・郵送	—	